

K君

私が中学校に入学し、最初の定期（ていき）テストである中間テストでの出来事（できごと）です。あの頃は、テストの結果として成績（せいせき）上位者（じょういしゃ）の順位（じゅんい）が校内に貼（は）り出されました。今では考えられないことです。

1年生の中間テストの順位が貼り出されました。何やらざわついていました。私の中学校は3つの小学校から生徒が集まってきていました。1位に輝（かがや）いた生徒は、私とは違う小学校だったので、知らない生徒でした。その生徒のことでざわついているようでした。

どうやら話を総合（そうごう）すると、その生徒は、小学校のときには、普通の成績だったようでした。それが、今回、いきなりトップになったので、いったい何があったのか、まぐれではないのかとざわついていたようでした。

中学校で、いきなりトップで登場（とうじょう）した生徒がK君です。彼とは、クラスも部活動も違っていたのですが、その後、友達として付き合うようになりました。2度目の定期テストである期末テストがありました。その結果が、また貼り出されました。一番上にあった名前は、またもやK君でした。今度はざわつきません。もはや誰（だれ）も何も言いませんでした。

K君には、直接（ちよくせつ）聞いてはいませんが、きっと中学校に入り、何か期（き）するものがあったのだと思います。今までの自分を変えたい、あるいは将来（しょうらい）の目標や夢ができたのかもしれない。彼は中学校での学習をきちんと毎日積み上げていったのだと思います。その結果が、成績トップとなったのでしょう。

K君は、その後も中学校を卒業するまでずっとトップを続けました。これは並大抵（なみたいてい）の努力では出せない結果です。なぜ、3年間も安定した結果を出せたのか。地道（じみち）にコツコツとやるべきことを続けてきたからです。K君は、そういうタイプでした。あの頃の私とは対照（たいしょう）的でした。

K君と私は、同じ高校に進学しました。高校でもK君の成績はトップクラスで、いつも名前が貼り出されていました。このまま東京大学に入るのではないかと思ったほどです。その礎（いしずえ）は中学校時代に築（きず）かれたのだと思います。1年生の最初の中間テストの結果が、彼のその後を左右（さゆう）したのだと思うのです。

誰にでも、きっかけやチャンスはあるものです。それを生かすかどうかは、皆さん次第（しだい）です。1年生はもちろんですが、2年生も3年生も最初のテストが重要です。ぜひ、よいきっかけとしてください。野田中学校にもK君がいることを期待（きたい）しています。